

ソフィアシンポジウム

インターネット時代でのセルフヘルプ・ クリアリングハウスの可能性

主催：上智大学社会福祉学科

後援：日本ソーシャルワーカー連盟

日本ソーシャルワーク教育学校連盟

神奈川県社会福祉協議会

横浜市男女共同参画推進協会

自助グループ（セルフヘルプグループ）、当事者団体を支援する専門機関として、セルフヘルプ・クリアリングハウスは1990年代に欧米諸国で多く設置され、日本でも設置された。しかし、インターネットの普及により、その期待される役割は大きく変わった。米国と英国において先駆的な事業を推進している二つの団体の代表者を招き、わが国の活動例（横浜市）の紹介を含め、新しいセルフヘルプ・クリアリングハウスの姿を学ぶ機会としたい。

プログラム

12:30 開場

13:00-13:15 開会の挨拶・趣旨説明

岡 知史（上智大学）

13:15-14:30

Self Help UKからの報告

14:30-15:45

SHARE!からの報告

15:45-16:00

横浜市等からの報告

16:00-16:15 休憩

16:15-16:50 Q & A

16:50-17:00 閉会の挨拶

お問い合わせ：

社会福祉学科事務室：03-3238-3849

Email: t-oka@sophia.ac.jp

最新情報はWEBでご確認いただけます！

http://www.sophia-humans.jp/department/04_socialservices.html

主な報告者



ルース・ホルマン
(Ruth Hollman)

1994年以来、30年にわたってカリフォルニア・ロサンゼルスにて活動を続けるSHARE!の創設者にして最高経営責任者(CEO)

シャジア・ナズイル
(Shazia Nazir)
40年間、英国ノッティンガムにて自助グループを支援しているSELF HELP UKの連携担当者(Head of Commercial and Partnership)



日時

2023年 9月 17日 (日曜日) 13:00~17:00

会場

上智大学2号館17階 2-1702会議室

会費

無料

対象

どなたでも (予約必要なし)

通訳

あり (英語・日本語)